

令和7年度世田谷区立富士中学校 第1学年 家庭科学習指導計画

令和月	単元・項目(時間)	学習内容	評価のポイント
1学 期	家庭科のガイドンス B 食生活 1. 食事の役割と食習慣 2. 中学生に必要な栄養を満たす食事 6. 献立づくり 生活の課題と実践 3. さまざまな食品とその選択 4. 日常食の調理 5. 地域の食文化 7. 持続可能な食生活	自立と共生について考える。 食事摂取基準から中学生に多くの必要な栄養素を考える。 食品に含まれる栄養素と、食品成分表の見かたを理解する。 生鮮食品と加工食品の特徴、表示内容、保存方法などを知る。 中学生に必要な栄養を満たす1日分の献立を考える。	健康によい食習慣について理解している。 中学生の1日に必要な栄養素の種類と働きや、食品の栄養的な特質について理解している。 用途に応じた生鮮食品と加工食品の選択について理解している。 食品の安全と衛生に留意した管理について理解している。 1日分の献立を作成する方法について理解している。
3学 期	持続可能な食生活	持続可能な食生活を送るために食生活を工夫することができる。	社会や環境に配慮した食生活について課題を見いだし、課題解決について考えることができる。

令和7年度世田谷区立富士中学校 第2学年 家庭科学習指導計画

	月	単元・項目(時間)	学習内容	評価のポイント
1学 期	4月	B 衣生活 1. 目的に応じた衣服の選択 2. 日常着の手入れと保管	目的に応じた衣服の選び方 服の手入れ 裁縫道具の使い方 布を用いた製作	目的に応じて、ふさわしい衣服を判断することができる。 繊維の種類と特徴を踏まえた扱い方が理解できる。 布製品の基本的な製作知識や、手入れの仕方が理解できる。 安全に配慮した、正しい裁縫道具の使い方が理解できる。
	5月			
	6月			
	7月			
	9月			
	10月			
	11月			
3学 期	12月	C 消費生活 1. 家庭生活と消費 2. 購入・支払いと生活情報 3. 消費生活者被害と消費者の自立 4. 持続可能な社会	裁縫機器の使い方 布を用いた製作	衣服の修繕に必要な基礎技能やミシンなどの裁縫道具の適切な使い方が身についている。 衣生活や住生活を豊にするための製作品を考え、製作計画や方法について自分なりに工夫できる。
	1月			
	2月			
	3月			
3学 期	B 住生活 1. 住まいの働きとここちよさ 2. 安全な住まいで安心な暮らし 3. 持続可能な住生活	各地の住まいの空間や特徴 生活行為と住空間 住まいの安全 快適な室内環境	生活を配慮した住まいの工夫や特徴を理解している。 住まいに関わる危険について理解し、災害を想定した行動判断ができる。 住まいに関わる危険と対策の仕方を理解している。	
	1月			
	2月			

令和7年度世田谷区立富士中学校 第3学年 家庭科学習指導計画

月	単元・項目(時間)	学習内容	評価のポイント			
1 学 期	A 自分の成長と家族 ・家庭	幼児の生活と遊び 幼児との関わり方 乳幼児のおもちゃ製作 子供にとっての家族 中学生としての自立 地域との関わり 体が不自由な人への服の着脱介助の実習	<p>乳幼児の生活の特徴が理解できる。</p> <p>乳幼児の発達段階と遊びの関係性について理解できる。</p> <p>乳幼児の立場を考え、適切な声かけや対応をすることができる。</p> <p>乳幼児の特徴を理解し、安全に配慮したおもちゃの製作ができる。</p> <p>手縫いを使い、丁寧に製作を行うことができる。</p> <p>高齢者の体の特徴を踏まえ、身体機能が低下した高齢者に対して、高齢者の特徴を踏まえた配慮を行いながらの介助の仕方のポイントが身についている。</p> <p>乳幼児や中学生と、高齢者の体の特徴が異なることを理解している。 視力や聴力の低下など、中学生とは異なる高齢者の体の特徴を理解している。</p> <p>高齢者の体の特徴を踏まえた介助の手順や配慮すべきポイントが説明できる。</p>			
4 月						
5 月						
6 月						
7 月						
9 月						
10 月						
11 月						
12 月						
1 月						
3 学 期						
2 月						
3 月						